

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始からレアル安が一段と進行し、早くも次の節目と考えられていた3.10を突破。引けにかけて終始レアル売りが優勢の展開となり、一時3.13台まで水準を切り上げた。中銀が公表した週次サーベイによると、2015年末の成長率見通しが10週連続で下方修正されており、ブラジル経済のリセッション（景気後退）入りを予想する声が一層高まっている（0.58%減→0.66%減）。インフレ率（IPCA）、ドルレアルスポット相場の見通しもそれぞれ引き上げられており（7.47%→7.77%、2.91→2.95）、市場関係者の見方が大幅にインフレ高進・レアル安へ傾いていることが窺える。先週末公表された2月雇用統計を受け、FRBによる早期利上げ観測が再浮上した結果、マーケットでのドル買い地合いも継続しており、今後レアル相場がさらに大台を塗り替えていく可能性が高い。ボベスパ株式指数も軟調な展開となり、2月11日以来、3週間ぶりに安値を更新（前日比1.6%安）。

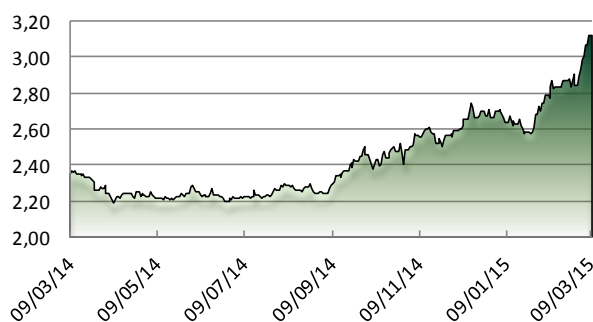
ペトロブラスを巡る汚職スキャンダル捜査が政界まで拡大していることも、ブラジル資産売りに拍車を掛けている。連邦最高裁はルセフ大統領と連立与党を形成するPMDB（民主運動党）に属するRenan上院議長、Eduardo下院議長を含む34人の国会議員に対して取調べを行う方針。政治スキャンダルがLevy財務相が主導する財政健全化の阻害要因に発展し、「ブラジル国債格下げ」との見方がさらに強まれば、レアル相場が年内に3.50を目指す展開も十分に想定される。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月6日	3月9日	前日比	2月9日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,45	38,81	-0,64	42,82	-4,01
USD / BRL Spot	BRL	3,0640	3,1224	+0,0584	2,7710	+0,3514
USD / JPY Spot	JPY	120,83	121,15	+0,32	118,64	+2,51
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	49.981	49.181	-800	49.383	-202
CDS Brazil 5yrs（クレディットデフォルトスワップ）	bps	253,3	269,0	+15,7	233,4	+35,6
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,97	13,33	+0,36	12,59	+0,74
DI Future Apr16（金利先物）	%	13,57	13,89	+0,32	12,91	+0,98
3 Months US Dollar Libor	%	0,265	0,265	+0,000	0,258	+0,007
CRB Index（国際商品指数）	Index	220,1	219,3	-0,8	227,9	-8,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

